



## 2009 年 外国語担当教員セミナー

2009 年 8 月 1 日 (土) ~ 8 月 2 日 (日)

桜美林大学 PFC (プラネット淵野辺キャンパス)

## 2009 年 高等学校中国語・韓国語教師研修

2009 年 8 月 1 日 (土) ~ 8 月 5 日 (水)

桜美林大学 PFC (プラネット淵野辺キャンパス)

主催：財団法人国際文化フォーラム (TjF)

共催：桜美林大学

## ーコミュニケーション能力向上のための外国語教育を考えるー

財団法人国際文化フォーラム（TJF）は、世界の若い世代間のつながりの実現をめざして、国内外の小中高生への外国語教育及び多様な文化の理解を促進する事業に取り組んでまいりました。その中で日本の若い世代が21世紀を生きていく上で、日本語及び外国語によるコミュニケーション能力と多文化的資質を身につけることが不可欠であると考えてきました。しかし、日本の外国語教育の現状をみると、その在り方に危機感を感じ、その改善をめざして全国の外国語教員の皆様とともに活動をしてまいりました。

TJFは、高等学校で外国語教育に携わる教員の皆様が、言語の垣根を超えて外国語教育の目標・内容・方法について共に考え、スキルを磨く場を設けることを長年願ってきました。本研修によって、それが実現したことを大変嬉しく思っています。この度、米国の日本語教育界からカリフォルニア大学サンディエゴ校の當作靖彦教授、日本の英語教育界から上智大学の吉田研作教授を講師にお迎えすることができました。お二方の講義を揃って聞けるまたとない貴重な機会です。2日間という短い研修ではありますが、必ずや授業の改善につながるヒントを持ち帰っていただけるのではないかと考えております。

■実施期間：2009年8月1日（土）～8月2日（日）

会 場：P201（2F）

### ■実施機関

主 催： 財団法人国際文化フォーラム

共 催： 桜美林大学

特別共催： 駐日中国大使館教育処、駐日韓国大使館 韓国文化院

後 援： 文部科学省、駐日韓国文化院 世宗学堂

助 成： かめのり財団

### ■講師のプロフィール

當作靖彦 カリフォルニア大学サンディエゴ校教授  
外国語教育における第二言語習得理論、教授法および評価の専門家。米国の外国語教育のためのナショナル・スタンダード作成委員会のメンバー、同スタンダードの「日本語スタンダード」作成委員会の委員長を務めた。

吉田研作 上智大学外国語学部教授  
専門は応用言語学。文部科学省では、Super English Language High School (SELHi)企画評価委員会副委員長、『『英語が使える日本人』を育成するための戦略構想』第1研究グループ・リーダー、中央教育審議会外国語専門部会委員などを務める。日韓中国の高校生の英語力比較および教師の教え方の比較、さらにSELHiと普通校の間の英語教育の違いなどについて研究。

（敬称略・五十音順）

■研修日程・内容 《会場:P201 (2F) 》

(敬称略)

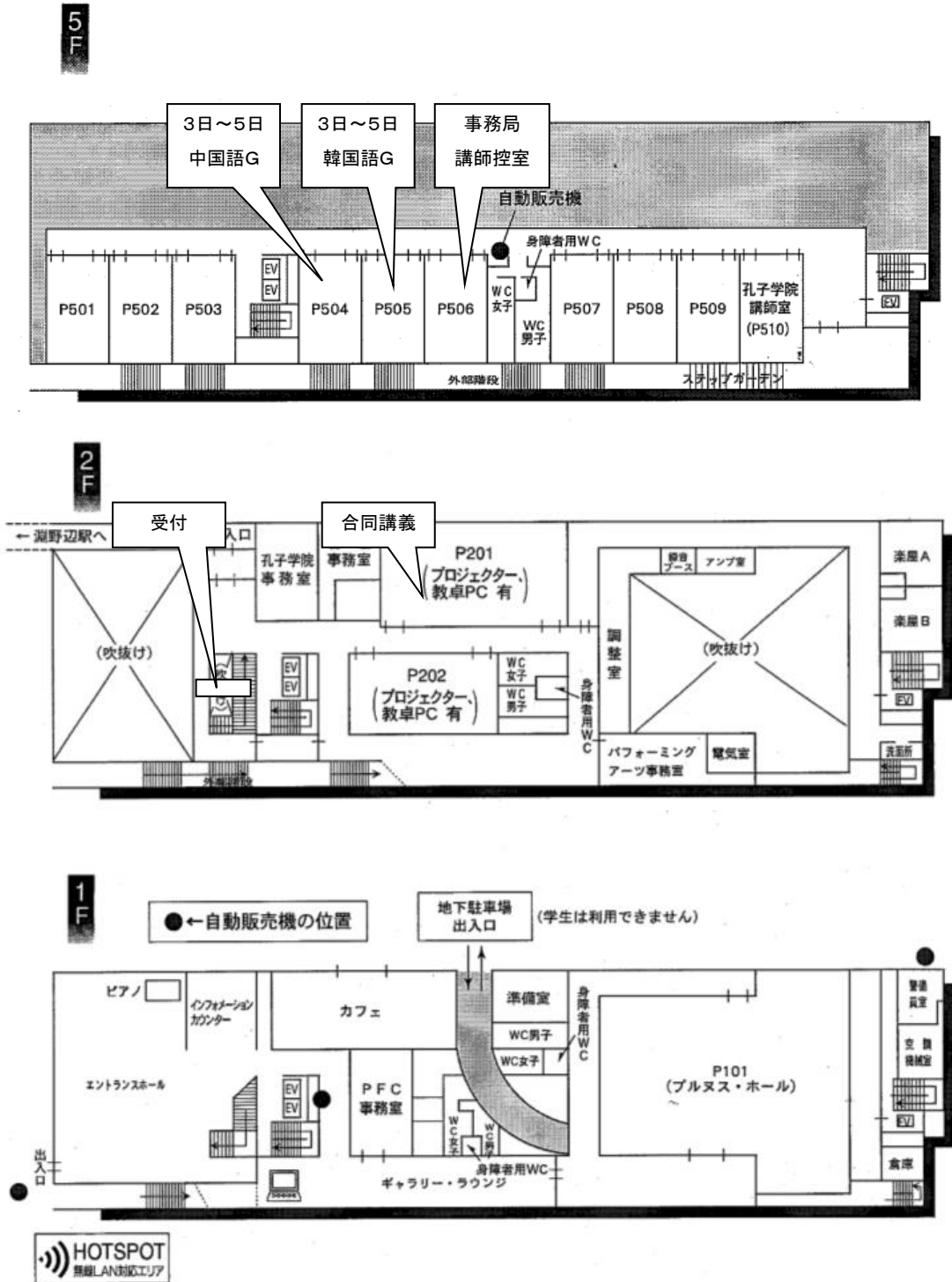
|                     | 8月1日(土)  | 8月2日(日)   |
|---------------------|--|---|
| 1 時限<br>9:00-10:30  | <p>高等学校の外国語教育に問われているもの<br/>(吉田研作)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語教育の目標とは</li> <li>・生徒がコミュニケーション能力を身につけるためにクラスですべきこと など</li> </ul>  | <p>学習者中心の教室活動<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での教師、学習者、教材の役割</li> <li>・個々の学習者の能力を引き出す学習活動</li> <li>・学習プロセスを助ける教室活動の流れ</li> </ul> |
| 2 時限<br>10:45-12:15 | <p>コミュニケーションとは何か<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間がコミュニケーションする理由</li> <li>・第二言語習得理論の研究が私たちに教えてくれること など</li> </ul>          | <p>外国語教育と文化について<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションにおける文化の役割</li> <li>・文化リテラシーを身につけるための外国語教育</li> <li>・内容中心の外国語教育</li> </ul> |
| 昼食                  |  |   |
| 3 時限<br>13:30-15:00 | <p>新しい能力を身につけるとは何か<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人が新しい能力を身につけることの意味</li> <li>・私たちが新しい能力を身に着ける方法(学習理論、脳の研究) など</li> </ul> | <p>外国語教育における評価とは<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の果たす役割</li> <li>・効果的な形成的評価と統括的評価</li> <li>・レベル間、プログラム間のアーティキュレーション</li> </ul>   |
| 4 時限<br>15:15-16:45 | <p>目標設定から授業まで<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標設定→カリキュラム作成→授業案</li> <li>・カリキュラムのバックワードデザイン</li> </ul>                      | <p>「学習のめやす」を活用する<br/>(當作靖彦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習のめやす」とは</li> <li>・「学習のめやす」を使った授業づくり<br/>(目標設定からレッスンプランプランまで)</li> </ul>        |
|                     | <p>*授業に役立つ TJF のウェブ紹介<br/>(17:00-18:00・TJF スタッフ)</p>   | <p>セミナー参加者交流会 (参加無料)<br/>(17:30-19:30)<br/>(於: 国民生活センター食堂)<br/>*JR 淵野辺駅南口 17:15 発<br/>桜美林大学スクールバスで移動</p>  |

■参加予定者数 (第一科目として教えている外国語別、内高等学校教師 72 名)

1 日 : 中国語 37 名、英語 31 名、韓国語 19 名、日本語 5 名、フランス語 1 名 計 93 名

2 日 : 中国語 40 名、英語 27 名、韓国語 20 名、日本語 5 名、フランス語 1 名 計 95 名

# 桜美林大学PFC 構内図



## 注意事項

- ・ 構内は、禁煙です。淵野辺駅・北口 PFC バスロータリーの喫煙場所をお願いします。
- ・ 教室内でのお食事は御遠慮ください。エントランスホール等では飲食していただけます。
- ・ 研修中は、携帯電話の電源はおきりください。
- ・ 講義の録音、撮影はおやめください。

## ◆高等学校中国語・韓国語教師研修 <<後半>>

後半の研修では、前半の2日間の研修で学んだことを踏まえて、高等学校の中国語や韓国語の実際の授業づくりに参加者間で取り組みます。講師は、高校生向け教科書、高校の中国語や韓国語教員研修、そして「学習のめやす」づくりに関わっている先生方をお願いいたしました。本研修を通じて、高等学校において韓国語や中国語を担当している教員のネットワークが築かれることを期待しています。

■実施期間：2009年8月3日(月)～8月5日(水)

会 場：5F <<中国語教育 P504 / 韓国語教育 P505 >>

## ■実施機関

主 催：財団法人国際文化フォーラム

共 催：桜美林大学

特別共催：駐日中国大使館教育処、駐日韓国大使館 韓国文化院

後 援：文部科学省、駐日韓国文化院 世宗学堂

助 成：かめのり財団

協 力：高等学校中国語教育研究会、高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク

## ■講師

[中国語教育] 植村麻紀子 神田外語大学専任講師  
胡玉華 神戸市外国語大学講師  
山崎直樹 関西大学教授

[韓国語教育] 金孝卿 国際交流基金日本語国際センター専任講師  
長谷川由起子 九州産業大学准教授  
阪堂千津子 東京外国語大学等非常勤講師

(敬称略・五十音順)

## ■参加予定者数 (第一科目として教えている科目別)

|     |                       |       |
|-----|-----------------------|-------|
| 3日： | 中国語 27名、韓国語 16名、英語 3名 | 計 46名 |
| 4日： | 中国語 26名、韓国語 15名、英語 3名 | 計 44名 |
| 5日： | 中国語 24名、韓国語 16名、英語 3名 | 計 43名 |

■研修日程・内容 <<会場:中国語教育 P504 / 韓国語教育 P505 (5F) >> (敬称略)

| 1 時限=90 分           | 8 月 3 日(月)  | 8 月 4 日(火)   | 8 月 5 日(水)   |
|---------------------|---|--|--|
| 1 時限<br>9:00-10:30  | 授業づくり- I<br>(オリエンテーション<br>中韓合同)<br><br>【主任講師】 當作                        | 授業づくり- I<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂  | 授業づくり- II<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、阪堂 |
| 2 時限<br>10:45-12:15 | 授業づくり- I<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂 | 授業づくり- I<br>ポスター発表*<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂    | 授業づくり- II<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、阪堂 |
| 昼食                  |   |  |  |
| 3 時限<br>13:30-15:00 | 授業づくり- I<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂 | 授業づくり- II<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂 | 授業づくり- II<br>ポスター発表<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、阪堂    |
| 4 時限<br>15:15-16:45 | 授業づくり- I<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂 | 授業づくり- II<br>(グループワーク)<br><br>【主任講師】 當作<br>【中国語】植村、胡、山崎<br>【韓国語】金、長谷川、阪堂 | ふりかえり<br><br>【主任講師】 當作   |
| 17:00-18:30         |   |  |  |